

## 様式第6号(第2条関係)

## 委員会等の会議録

|                |  |   |
|----------------|--|---|
| 1 会議名          | 愛南町スポーツ振興懇話会   |   |
| 2 議題           | (1) 町のスポーツ振興の取組について(報告)<br>(2) スポーツ団体の育成及びスポーツ施設の整備に関する事項について<br>(3) 今後の進め方<br>(4) その他 |   |
| 3 開催日時         | 令和6年3月13日(水) 18時30分から20時00分まで  |   |
| 4 開催場所         | 愛南町役場本庁 2階 第2会議室   |   |
| 5 傍聴者数         | 0人   |   |
| 出席者            |  |   |
| 6 委員氏名         | 齋藤 武俊、土居 文洋、榊田 道敏、菅原 リエ、門田 真美、<br>田村 淳、武田 明美、山本 肖子、兵頭 堅次、大野 甲子彦                        |   |
| 7 担当所属         | 所属名  | 生涯学習課   |
|                | 担当職員<br>(職・氏名)   | 課長 坂本 一利<br>課長補佐 山口 秀一<br>係長 濱岡 邦之<br>主査 山上 和嘉子 |
| 8 その他の<br>出席職員 | 所属名  |   |
|                | 出席職員<br>(職・氏名)   |   |
| 議事内容(次ページから)   |  |   |

| 発言者    | 発言内容  |
|--------|---|
| 山口課長補佐 | <p>定刻となりましたので、ただ今から令和5年度愛南町スポーツ振興懇話会を始めます。</p> <p>私は本日の進行を行うスポーツ振興係の山口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会に当たり濱見教育長が挨拶を申し上げます。</p>   |
| 濱見教育長  | (開会挨拶)  |
| 山口課長補佐 | <p>始めに、本会議は愛南町住民参画推進条例の規定により公開の対象となっていますので、議事録を町ホームページに掲載することについて御了承ください。</p> <p>今回、事務局及び委員の顔合わせは初めてですので、自己紹介をしたいと思います。</p> <p>事務局側の自己紹介の後、委員の皆様には御手元の名簿順に、斎藤委員からお願いします。</p>  |
| 出席者全員  | (自己紹介)  |
| 山口課長補佐 | <p>それでは早速ですが、協議事項に入ります。ここからは座って失礼いたします。</p> <p>(1)町のスポーツ振興の取組について、私から説明します。<br/>(資料に沿って説明)</p> <p>ただ今の説明について御意見や御質問等はありませんか。</p>  |
| 斎藤委員   | <p>総合型スポーツクラブというと、10年ほど前に、この地域で総合型スポーツクラブを作ろうとして、岡山にも先進地の視察に行きました。それで、それぞれの地域でするような感じでしたが、結局どこも総合型スポーツクラブ作りが続かずにやめてしまった状態です。今は子供の数が減ってスポーツ少年団自体が一つの単体のスポーツ少年団では成り立たない、試合もできない、チームも組めない状態で、それぞれ旧町村に一つずつ総合型地域スポーツクラブをそれぞれの種目で作る形にするのか、どのような形で総合型スポーツクラブを運営して育てていくかが全然見えてきません。その辺りをもう少し分かりやすく、こういう形で総合型スポーツクラブを作るという話がないと、質問するといっても全然分かりません。</p> |
| 山口課長補佐 | <p>今日は1回目ということもあり、具体的な話にはなかなかならないと考えていますが、今後そういった方向性を皆様に案として出させていただきたいと考えています。</p>  |
| 坂本課長   | <p>旧町の一つという話がありましたが、現状を見ると子供の数も減ってきているので、旧町単位で作るというのは現実的ではないと考えています。まず、愛南町で総合型地域スポーツクラブを作るということを第一に、その中でどのような競技を入れ</p>  |

| 発言者           | 発言内容   |
|---------------|--|
|               | <p>るのか、指導者や練習場所はどうするのかなど、皆さんから御意見をいただきたいと思います。クラブを作った際にどういう懸念があるかということは次回以降お示ししますが、それに対して皆さんから御意見をいただいて、愛南町の実情に合ったクラブ作りができれば良いと思います。</p>   |
| <p>斎藤委員</p>   | <p>B &amp; Gの会議の中で海洋クラブの話があり、御荘や城辺の中心部の子供たちが割と入るそうです。愛南町で作ると御荘か城辺のどちらかの形になり、一本松、西海、内海の子供はなかなか入ってきません。保護者に関心があって連れて行く家庭はいいけれど、子供がしたいと言っても保護者があまり乗り気でないければ、小学生が自分で自転車に乗って行くことは難しいので、小さくても良いので皆が参加できる形でないとなかなか難しいと思います。</p> |
| <p>大野委員</p>   | <p>5ページの表の1番、指導者の育成について28人と25人と32%ってありますが、28人の内訳はわかりますか。</p>   |
| <p>山口課長補佐</p> | <p>内訳は、資料が手元にないのでわかりません。</p>   |
| <p>大野委員</p>   | <p>32.8%というのは小学生ですか、中学生ですか。</p>  |
| <p>坂本課長</p>   | <p>町内の小学校の全児童の中で、32%が入っているということです。</p>   |
| <p>大野委員</p>   | <p>これは令和2年の数字ですよね。昔はもっと多かったのですか。</p>   |
| <p>坂本課長</p>   | <p>例えば10年前は60%です。ここは控え目に目標値を35%としていますが、もう少し40%、50%には上げていきたいと思いますが、途中でコロナ禍が3年あったので下がっているという傾向はあります。スポ少の現状については、また後で説明します。</p>   |
| <p>菅原委員</p>   | <p>今回、委員から意見をもらいたいということは、ゆくゆくは総合型クラブの設立に向けて、今の課題についての意見を吸い上げていけば、その方向性ができるという感じですか。</p>  |
| <p>坂本課長</p>   | <p>はい、そうですね。スポーツクラブとは何かという説明をした上で、事務局側としてこういう形でやりたいというものを提示しますが、それに対しての御意見、例えば一本松や内海、西海から練習に通いにくいので送迎用のバスが必要など、具体的な話をいただくと有り難いです。</p>  |
| <p>山口課長補佐</p> | <p>それでは、続きまして(2)のスポーツ団体の育成及びスポー</p>  |

| 発言者    | 発言内容   |
|--------|--|
|        | <p>ツ施設の整備について説明します。<br/>(資料に沿って説明)<br/>ただ今の説明について御意見、御質問がありましたらお願いします。</p>   |
| 武田委員   | <p>要望ですが、なぜ愛南町にはアリーナ施設がないのですか。将来的に考えたら、一つでもアリーナ施設があった方が、誘致もできるいろいろなスポーツが開催できると思います。</p>  |
| 山口課長補佐 | <p>その辺りも含めて、御意見をいただきたいと考えています。</p>   |
| 山本委員   | <p>スポーツ少年団同士の掛け持ちは、登録さえすればできるのですか。また、それにかかる経費は個人負担ですか。</p>   |
| 山上主査   | <p>登録はできますが、一つの少年団に登録するのに一人 200 円かかるのと、それぞれの競技の道具は負担する形になります。各少年団に対して補助金を助成していますので、その中で事業費として使うところは各団体にお任せしている状況です。</p>                |
| 山本委員   | <p>22 ページのスポーツ少年団登録一覧中の一本松剣道会の人数が 3 人とありますが、3 人でどのように練習しているのですか。</p>   |
| 武田委員   | <p>3 人で練習しています。週に 2 回は南宇和剣道会で一般の方と一緒に練習しています。</p>  |
| 山本委員   | <p>つまり団体を掛け持ちしているということですね。後、バスケットですが、平城ミニバスが 18 人、愛南ミニバスが 3 人とありますが、これを一緒にすることはできますか。</p>  |
| 山上主査   | <p>愛南ミニバスと平城ミニバスの競技レベルや方向性の違いがあり、愛南は今、上位の大会を目指す形で活動しています。今年度の登録は 3 人ですが、3 人で試合に出ることは不可能なので宇和島の明城と合同でしています。なので、町の登録としては 3 人になっています。</p> |
| 山本委員   | <p>総合型のスポーツクラブを設立すれば、少年団は解散という考え方で良いですか。</p>   |
| 坂本課長   | <p>それも併せて協議をしていくことになります。</p>   |
| 山本委員   | <p>一緒に活動するとなるといろいろな問題があると思うので、いろいろなスポーツをしている方の意見を聞いた方が良いと思います。</p>   |
| 門田委員   | <p>うちの子供は、ここに書かれている平城のミニバス、南宇和</p>   |

| 発言者  | 発言内容  |
|------|---|
| 齋藤委員 | <p>の相撲クラブ、緑スポーツ少年団と、一人で複数入っています。どのような形でするのが全く見えないので分かりませんが、スポ少も実際に人数が減っているの、ほかの学校にお願いして来てもらっているのが現状です。活動している子供は試合に出たいという意味はあるので、大会に出られないくらいならある程度一緒にする方が良くと思います。</p> <p>総合型スポーツクラブの在り方が、全然皆に見えていないと思います。それを示して、地域での総合型スポーツクラブというのはこういう形だという部分が見えてこないと分かりません。子供からお年寄りまで皆がスポーツクラブに入り、その中で会費を払い、日によってお年寄りと一緒にグランドゴルフをしたり子供たちも一緒にしたりする形にするのか、どういう総合型スポーツクラブを目指すのか見えてこないの質問の内容も全然分かりません。</p> |
| 山上主査 | <p>まほろばに視察に行った時に、一番大事なことだと教えてもらったことがあります。まほろばからは、最初に市内全てのスポーツ関係団体、PTA、学体などに対して説明会を行った上で、その後、愛南町でいうこの会のような形だと思うのですが、設立準備委員会を立ち上げ、その中で理念や方向性を決めていかなければ、後々ばらばらになるとアドバイスをいただいています。こちらから提示した方が話は進めやすいのかもしれませんが、皆でどのような方向性を目指すべきか考えることも大事だと思っています。</p>  |
| 坂本課長 | <p>事務局が考える方向性、ベースになる案は、第2回までに提示しますので、それを御覧いただいているいろいろな意見をいただく方が進めやすいと考えています。ゼロから考えるのは難しいと思いますので、新たな大まかな骨格については事務局からお示したいと思っています。</p>  |
| 大野委員 | <p>まほろばの資料を見ていると、スポーツ自体がサッカーや野球ではなくて、バドミントンやこどもテニスなどプロに直結していない種目だということが印象的でした。</p> <p>愛南町の総合型クラブを作る上で、何度かニーズという言葉が出てきましたが、愛南町におけるニーズがどのようなものなのかをしっかりと調べた方が良くと思います。宇和島にそのニーズに応えるクラブチームがあるから宇和島に通っているのだと思いますが、愛南町でもそのニーズに応えるようにするのかしないのか、そこの方向性はすごく大事だと思っています。</p> <p>例えばサッカーであれば、サッカー関係者でつながっていきJリーグやサッカー協会との連携をどう取るのか、また宇和島とは取るのか、プロサッカー選手を目指すようなニーズがどれだけあってどれだけ対応できるのかという方向性と、全くそれ</p> |

| 発言者    | 発言内容   |
|--------|--|
| 山口課長補佐 | <p>とは違う方向性で、例えば野球をしようと言っても人数が集まらないので、いつでも野球ができるように何か運動をしよう、というような感じで集めるという二つの方向性があると思います。eスポーツが正にそうで、何億も稼ぐような競技eスポーツと、まったりと誰でもできるような社会福祉系のeスポーツの両極があります。まずはその方向性について、町内のみんなが何を求めているか、上を目指すニーズに応えられないことが残念がられているのかそれでも良いと思われているのか、直接聞けばいいと思います。子供たちにプロを目指しているのか聞き、目指している子が一人でもいるなら全力で支援しないといけないと思います。</p> <p>ほかにありませんか。<br/>ないようですので、(3)の今後の進め方について説明します。<br/>(今後の進め方を説明)<br/>それでは、最後に(4)のその他について、何でも良いので御意見等はありませんか。</p> |
| 斎藤委員   | <p>今回廃校になる長月小学校などは、総合型スポーツクラブの事務所として使うなどスポーツ関係で使えますか。グラウンドも体育館もあるので、そういう形で使えば良いと思います。一番広い西海中学校は、照明もついた立派なグラウンドがありながら全然使っていません。施設を整備したら何でも使えるし、津波がきたときには避難場所としても十分使えます。そういう部分を考えながら進めたら一番良いと思います。</p>   |
| 濱見教育長  | <p>閉校になる学校については、まだ閉校式典も終わっておらず、これから協議をしていきますので御了承ください。</p>   |
| 梶田委員   | <p>総合型スポーツクラブについて、県内で先進地というと久万高原町はかなり歴史があります。そこの方に一度メリット、デメリットの話の聞けたら分かりやすいと思います。年数も実績も十分積んでいますので、そういう話をまず聞くことで今後の愛南町の方向付けができると思います。</p>   |
| 山口課長補佐 | <p>ありがとうございます。そちらも検討したいと思います。<br/>ほかにございませんでしょうか。<br/>特にないようでしたら、以上をもちまして令和5年度愛南町スポーツ振興懇話会を終わります。本日は誠にありがとうございました。</p>   |